

陽北中学生指導だより

文責 山田辰哉

NO.5

陽北中学校では、宇都宮市のいじめゼロ強調月間に合わせて、いじめゼロに向けた様々な取り組みを行いました。特に生徒会を中心に行った活動を今回はご紹介したいと思います。

陽北中学校いじめゼロ集会



陽北中いじめゼロ集会をテレビ放送で行いました。はじめに生活委員長・副委員長から、「いじめゼロに向け
ての呼びかけ」を全校生に向けて行いました。以下、内容の抜粋です。

2013年に「いじめ防止対策推進法」という法律ができました。この法律では、「いじめはしてはならない」と書かれています。「いじめをすること」は法律違反なのです。この法律ができた理由は、「いじめ」が悪いことだとわかっているにもかかわらず、これまで全国各地の学校でくり返され「いじめ」が発生し、尊い命が失われているからです。

文部科学省では、「いじめ」とは、「当該児童生徒が、一定の人間関係のある者から、心理的、物理的な攻撃を受けたことにより、精神的な苦痛を感じているもの。なお、起こった場所は学校の内外を問わない。」となっています。もう少し簡単に説明すると、【集団または個人で「仲間はずれ」、「無視」、「悪口」、「物を隠す・悪戯する」などの心を傷つけるようなことをしたり、「物を壊す」、「殴る」、「蹴る」などの暴力をふるったりすること、またインターネット上で他人を傷つけるようなことを書き込んだりすることで、相手を苦しめたり、悲しませたりしているもの】です。

「ラインやツイッターなどの SNS を使った誹謗中傷」、「上履きなどのいたずら」、「悪口の落書き」、「ちょっかいを出すなどの嫌がらせ」も「いじめ」になります。

いじめ防止強調月間では次の3つのポイントを大切にしてください。

- 1つめ いじめは絶対しない、許さないという一人一人の強い決意をもつ。
- 2つめ 万が一いじめを発見したら先生や家族に相談する。
- 3つめ 自分自身がいじめを受けたら必ず誰かに相談する。



皆さんの周りに、悲しんでいる人や苦しんでいる人がいたら、何もせずにそれをだまって見過すことなく、勇気を出して困っている人の助けになりましょう。

また、「そもそもいじめってなんだろう？」という資料（集会での配付資料）に書いてある通り、いじめとなる言動には“犯罪”として取り扱われるものもあります。その資料の中にあるように「暴行」「恐喝」「窃盗」「強制わいせつ」「脅迫」「児童ポルノ提供等」「名誉棄損」「強要」「自殺関与^{かんよ}」などは、文部科学省から出されたいじめに関わる事例の中でも犯罪になる可能性が含まれるものになります。いじめが法律に触れるものであることをしっかりと理解しておきましょう。

いじめや差別のない学校生活を行っていこうという運動も行っています。絶対に「いじめは許さない」という強い決意をもって陽北中生一人一人が生活してほしいと思っています。



“いじめ”とはどんなもの
なのかをわかりやすく説明
するとともに、強調月間の
3つのポイントをしっかりと
と伝えることができました。

次に、生活委員と生徒会執行部で作成した『陽北中学校いじめゼロ宣言』を、生徒会長が生徒代表として力強く宣言してくれました。

陽北中学校 いじめゼロ宣言



- ひとつ 私たちは 周りをよく見て、いじめにいち早く気付けるようにします。
- ひとつ 私たちは どんな形であれ、いじめに関わった時は勇気をもって、自分が正しいと思った行動をとります。
- ひとつ 私たちは 明るく、仲良く、どんなことがあっても協力し、笑顔があふれる陽北中学校にしていきます。

宣言後に、生徒会長から「いじめを受けた人は、心に深い傷を負います。そのような人を出さないためにも、今回いじめゼロ集会を通して学んだことを一人一人がこれからの学校生活に生かし、いじめのない明るい陽北中にしていましょ。」と全校生徒に呼びかけがありました。

いじめとは何かを陽北中全体でしっかりと理解するとともに、いじめゼロに向けた高い意識と、「いじめを絶対に許さない」という力強い意志を持つことができました。



“いじめゼロ”を誓う陽北中黄色いリボン運動

いじめゼロ強調月間の中で、黄色いリボンでの掲示物の作成を行いました。昨年度に引き続き、いじめに対して強い反対の意思表示をする人、さらに陽北中いじめゼロ宣言に賛同する人に、黄色いリボンを配付し、自分の名前を記入してから掲示物に貼ってもらいました。これにより多くの生徒が陽北中いじめゼロ宣言に賛同し、いじめを許さないという“断固たる決意”を共有することができました。



← “いじめゼロ”に向けた「黄色い花いっぱい運動」となるように工夫してみました。そのため、黄色いリボンの下の方には、植木鉢と葉っぱが書いてあります。

黄色いリボンには賛同者の名前が書いてあります。